

大富豪「ブルジオ」は、神の兵の封印されたホットストーンを
渡すことを条件に旅に同行していた。

そして、

ブルジオは、その旅の間、アイラを付け回していた

ズル...

かなりパーティーから
離れたけど...
この辺でいいかしら...



むほ！
パーティーから離れたと思ったら
やはり小便じゃったか

だいぶ旅には慣れたけど
これだけは、まだ
慣れないのよね...

野宿の多くなる旅の中で、女性メンバーのトイレ事情は難しい。さらに、野生に近いガボは聴覚、嗅覚が強く、何度かトイレの音や匂いがバレていることを知り、アイラは、出来るだけ離れた場所での用を足すようになったのだった。

やばっ
すごい臭い
ガボに
気づかれるかも！

ガッ

ガッ

ガッ

ニ



脱糞しているアイラの後ろから、ブルジオが抱きつく。

ホットストーンは
くれてやるから、な？
いいじゃろ？
一度だけじゃ！

ちよ、ちよっと
ブルジオさん!!

う、うそ!!
なにこれ!
モンスター並
じゃない!

ブルジオの股間についているイチモツは
ドンドン巨大になっていった。

ム

ム

ブルジオは、アイラの承諾を得ぬまま、アイラの中に、イチモツを入れた。

思った通り、さすがユバールの踊り子じゃわい……ワシのデカマラをなんなく受け入れたぞ

ワシのチンポは魔王の呪いで、精力が絶倫になったのだが、デカすぎて入れられる女が数少ないんじゃ！

おっ

おっ

おっ

な、仲間にはだ、黙っておいて……

ゴ

ゴ

ジュボ

ジュボ

ズボ

ズボ

ゴ

ゴ

アイラは、ホットストーンの見返りにブルジオと関係を持った……

そして、そのまま、ブルジョアは、アイラの中に射精した。

中に出すぞ！
アイラ！

アイラ！
アイラ！
アイラ！

ブルジョア

ブルジョア

ブルジョア

ブルジョア

ブルジョア

大量の精子が、自分の子宮に
直接注ぎこまれているのを
アイラは自覚していた。

ブルジョアは、魔王の呪いに侵されていた。
ブルジョアの精子を体内に入れられた女もまた魔に侵され、
ブルジョアの命令に背けなくなるのだ。

グフフ、神を復活させる
ユバールの踊り子を
手に入れたぞ!!

お前はこれから
仲間と別れ
私の元にくるんだ!
いいな?

は、はい……

ハア

ハア

ハア

ピタ

ピタ

こうして、アイラはパーティを
離脱したのだった……

その後……

アイラとブルジオは森の中で何度も繋がった……

アイラの中には、何度も魔の精子が注ぎ込まれ、
アイラの体もまた、魔に変わっていったのだ……



「ユバールの踊り手」であるアイラを手に入れたブルジオは、屋敷に帰った……
アイラは、屋敷に住むブルジオの息子に引き渡された。

へへへ……
今日もたっぷり
中で出たぜ

ぐふふ……アイラよ
早くその魔を宿した体で
我が息子との子を孕むのだ

アイラは、その屋敷でブルジオの息子と昼夜を問わず子作りをさせられていた。

アイラ

